

粟生町会だよい

I. 中央通りでの賑わいづくりへ！粟生じょんがら夏祭り



8月10日(土)午後6時から、昨年の粟生小体育館会場が余りにも不評だったので、今年は二年振りに町中央通りにおいて、恒例の『粟生じょんがら夏祭り』が開催されました。〈光るUFOすくい〉などの【ミニ縁日遊びコーナー】、【輪投げゲーム・ストラックアウトゲーム】で夏祭りがスタートしました。ミニ縁日コーナーでは子ども達が“ポイ”で上手にミニ恐竜をすくっていました。【輪投げゲーム】では、一つの輪が杭に入るごとに歓声をあげて“やったー！”と嬉しそうでした。午後7時半からの幕間に《粟生保育園児の民謡発表》と《加賀佐野小町のよさこい》が披露されました。昨年までの「踊りコンクール」が段々ワンパターン化し、コンクールに参加しない人が踊り輪に入って行けない雰囲気になってしまい、踊る人数が年々減少してきました。これでは本来の《盆踊り》という主旨からも違うのでは無いかと感じられましたので、今年は「踊りコンクール」を中止しました。(次の町会長さんの考え、やり方で復活するかもしれませんが)。その理由からだと思のですが、今年は浴衣を着た人も、普段着の人もいつでも、唄のどこからでも「踊りの輪」に入って頂き、昨年よりも沢山の皆さんに踊って頂きました。ご協力ありがとうございました。今年も最後の《お楽しみ抽選会》では、当選発表の1本毎に大きな歓声で盛り上がりました。



II. いざ全国大会へ！大きく羽ばたく“粟生っ子たち”

8月20日から開催された『第48回全国中学ハンドボール大会女子の部』に、北信越2校の代表として寺井中学校女子ハンドボール部が出場しました。主力メンバーの一員として粟生町の第5町内4班-江川心琴さん、第4町内2班-北林梨里さん、第3町内3班-松本唯吹さんが参加しました。